



# 平成19年3月期 第3四半期財務・業績の概況 (連結)

平成19年1月16日

上場会社名 小松ウオール工業株式会社

上場取引所 東・大

コード番号 7949

本社所在都道府県 石川県

(URL <http://www.komatsuwall.co.jp/>)

代表者 役職名 代表取締役社長 氏名 加納 裕

問合せ先責任者 役職名 取締役経理部長 氏名 鈴木 裕文 TEL:(0761)21-3131

## 1. 四半期業績の概況の作成等に係る事項

- ① 会計処理の方法における簡便な方法の採用の有無 : 無
- ② 最近連結会計年度からの会計処理の方法の変更の有無 : 無
- ③ 連結及び持分法の適用範囲の異動の有無 : 有 連結(除外)2社

小松ウォール北海道販売株式会社は解散、小松ウォール長野販売株式会社は当社と合併、消滅したため連結範囲から除外しております。

## 2. 平成19年3月期第3四半期財務・業績の概況(平成18年4月1日～平成18年12月31日)

### (1) 経営成績(連結)の進捗状況

(百万円未満切捨)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期(当期)純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
19年3月期第3四半期	17,065	(Δ0.8)	859	(Δ32.0)	985	(Δ26.4)	565	(22.5)
18年3月期第3四半期	17,204	(2.8)	1,264	(Δ18.3)	1,338	(Δ14.2)	461	(Δ47.1)
(参考)18年3月期	25,914		2,219		2,300		1,019	

	1株当たり四半期(当期)純利益		潜在株式調整後1株当たり四半期(当期)純利益	
	円	銭	円	銭
19年3月期第3四半期	53	43	53	30
18年3月期第3四半期	43	74	43	36
(参考)18年3月期	90	40	89	76

(注) 売上高、営業利益、経常利益、四半期(当期)純利益におけるパーセント表示は、対前年同四半期比増減率を示しております。

### [経営成績(連結)の進捗状況に関する定性的情報等]

当第3四半期の国内経済は、12月の月例経済報告では「消費に弱さがみられるものの、回復している」とされ、今回の景気回復局面は戦後最長を更新し、企業部門を中心に景気回復が続いているものと考えられます。

間仕切業界におきましては、公共投資の減少や原材料価格の高止まり、販売価格競争等がありますが、国内企業業績の改善や民間設備投資の増加を受けて、民間需要を中心とした事務所・オフィスビル、工場・生産施設向け等に間仕切需要の増加が見られました。

このような情勢のなかで、当社グループは積極的なコスト削減と「設計指定活動」を営業活動の中心に据えるとともに、「新規開拓専任者」による新規優良顧客の開拓を積極的に推進し、受注獲得に取り組んでまいりました結果、受注高は前年同期比4.9%、受注残高も9.0%増加しましたが、工事完工時期が固定間仕切を中心として第4四半期に集中しているため、売上高は当第3四半期累計では前年同期並みとなりました。

品目別では、主力品目である可動間仕切は、旺盛な民間設備投資により事務所・オフィスビル向け、工場・生産施設向けが増加し、前年同期比5.7%増加しました。移動間仕切については、大型移動壁に回復の兆しがみられ、1.1%増加しました。近年伸長の著しい固定間仕切は、病院、老人介護施設等の福祉・厚生施設向けを中心に高水準で納入されておりますが、完工時期が第4四半期に集中しているため売上高は7.2%減少しました。トイレブースについては、事務所・オフィスビル向け、福祉・厚生施設向け等、全体的に伸びて2.7%増加、ロー間仕切は14.6%減少しました。

利益面につきましては、第三工場3号棟増築に伴う固定費の増加や原材料値上げの影響もあり、コス

ト削減に努めましたが、売上総利益率は前年同期比1.0ポイント低下、販売費及び一般管理費についても抑制に努めましたが、人員増による人件費増等により増加し、営業利益、経常利益それぞれ減少しました。

これらの結果、当第3四半期累計では、売上高170億65百万円（前年同期比0.8%減）、営業利益8億59百万円（同32.0%減）、経常利益9億85百万円（同26.4%減）となりましたが、当四半期純利益は前年度計上の減損損失4億90百万円が一巡したこともあり、5億65百万円（同22.5%増）の大幅増益となりました。

(2) 財政状態（連結）の変動状況

（百万円未満切捨）

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
19年3月期第3四半期	28,213	23,534	83.4	2,224.65
18年3月期第3四半期	27,107	22,863	84.3	2,168.23
(参考)18年3月期	27,733	23,456	84.6	2,213.04

【連結キャッシュ・フローの状況】

（百万円未満切捨）

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
19年3月期第3四半期	1,573	△3,502	△364	3,237
18年3月期第3四半期	1,128	△953	△576	5,327
(参考)18年3月期	1,423	△1,075	△545	5,531

[財政成績（連結）の変動状況に関する定性的情報等]

当第3四半期末における現金及び現金同等物（以下「資金」という）は32億37百万円となり、前連結会計年度末より22億93百万円減少いたしました。各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

営業活動によるキャッシュ・フローは、15億73百万円増加しました。これは税金等調整前四半期純利益10億46百万円、減価償却費3億73百万円、売上債権の減少額16億43百万円、前受金の増加額8億64百万円、退職給付引当金の増加額1億19百万円等による増加と棚卸資産の増加額18億46百万円、仕入債務の減少額1億69百万円、法人税等の支払額4億22百万円等の減少によるものであります。投資活動によるキャッシュ・フローは、定期預金の預入による支出33億円のほか、有形、無形の固定資産の取得等により35億2百万円減少しました。財務活動によるキャッシュ・フローは、配当金の支払額3億75百万円の支出による減少および自己株式の売却による収入等で3億64百万円減少しました。

(3) 経営成績（個別）の進捗状況

（百万円未満切捨）

	売上高	営業利益	経常利益	四半期(当期)純利益
	百万円 %	百万円 %	百万円 %	百万円 %
19年3月期第3四半期	16,896 (1.3)	630 (△31.1)	879 (△20.7)	851 (132.3)
18年3月期第3四半期	16,672 (4.3)	914 (△28.8)	1,108 (△20.4)	366 (△55.1)
(参考)18年3月期	25,160	1,745	1,947	847

	1株当たり四半期 (当期)純利益	潜在株式調整後 1株当たり四半期 (当期)純利益
	円 銭	円 銭
19年3月期第3四半期	80.49	80.31
18年3月期第3四半期	34.74	34.44
(参考)18年3月期	74.88	74.35

(注) 売上高、営業利益、経常利益、四半期（当期）純利益におけるパーセント表示は、対前年同四半期比増減率を示しております。

## (4) 財政状態（個別）の変動状況

(百万円未満切捨)

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり 純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
19年3月期第3四半期	26,617	22,077	82.9	2,086.87
18年3月期第3四半期	25,159	21,185	84.2	2,009.09
(参考)18年3月期	25,657	21,701	84.6	2,047.76

## 【参考】

平成19年3月期の連結業績予想（平成18年4月1日～平成19年3月31日）

(百万円未満切捨)

	予想売上高	予想経常利益	予想当期純利益
	百万円	百万円	百万円
通 期	27,700	2,370	1,363

(参考)1株当たり予想当期純利益(通期) 128円84銭

※ 上記の予想は本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであります。実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる結果となる可能性があります。

平成19年3月期の個別業績予想（平成18年4月1日～平成19年3月31日）

(百万円未満切捨)

	予想売上高	予想経常利益	予想当期純利益	1株当たり年間予想配当金	
				期 末	
	百万円	百万円	百万円	円 銭	円 銭
通 期	27,500	2,200	1,610	18.00	36.00

(参考)1株当たり予想当期純利益(通期) 152円19銭

※ 上記の予想は本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであります。実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる結果となる可能性があります。

## [業績予想に関する定性的情報等]

今後の国内経済につきましては、企業部門の好調さが家計部門に波及し、国内民間需要に支えられた景気回復が見込まれる一方、原油価格の動向が内外経済に与える影響を充分注視していく必要があるものと思われまます。間仕切業界におきましても、民間設備投資回復から事務所・オフィス向け需要、工場・生産施設向け需要、福祉・厚生施設関連は引続き堅調に推移すると考えられるものの、販売価格競争等注視すべき状況が依然として続くと考えられます。

このような状況下、通期の業績予想につきましては、第3四半期までの実績と第4四半期に納入物件が集中している受注残高の消化状況から、中間期に見直した予想どおりとし、連結売上高は前期比6.9%増の277億円、連結経常利益は前期比3.0%増の23億70百万円と増収増益を見込み、連結当期純利益については前期発生が減損損失4億90百万円が一巡したため、前期比33.8%増の13億63百万円を見込んでおります。

## 四半期連結貸借対照表

(百万円未満切捨)

期 別 科 目	前 第 3 四 半 期 (平成17年12月31日現在)		当 第 3 四 半 期 (平成18年12月31日現在)		前 連 結 会 計 年 度 (平成18年3月31日現在)	
	金 額	構 成 比	金 額	構 成 比	金 額	構 成 比
( 資 産 の 部 )	百万円	%	百万円	%	百万円	%
I 流動資産						
1. 現金及び預金	5,327		6,537		5,531	
2. 受取手形及び売掛金	6,161		6,352		7,985	
3. 棚卸資産	3,728		4,381		2,534	
4. その他	481		270		462	
貸倒引当金	△41		△23		△29	
流動資産合計	15,656	57.8	17,519	62.1	16,484	59.4
II 固定資産						
1. 有形固定資産						
(1) 建物及び構築物	5,091		5,152		5,146	
(2) 機械装置及び運搬具	2,662		2,712		2,658	
(3) 土地	2,919		2,980		2,919	
(4) その他	919		850		822	
減価償却累計額	△4,929		△5,224		△4,950	
有形固定資産合計	6,662	24.6	6,471	22.9	6,596	23.8
2. 無形固定資産	311	1.1	298	1.1	326	1.2
3. 投資その他の資産						
(1) 投資有価証券	749		642		763	
(2) 保険積立金	3,080		2,808		3,129	
(3) その他	869		543		511	
貸倒引当金	△223		△70		△78	
投資その他の資産合計	4,475	16.5	3,924	13.9	4,325	15.6
固定資産合計	11,450	42.2	10,694	37.9	11,248	40.6
資産合計	27,107	100.0	28,213	100.0	27,733	100.0

(百万円未満切捨)

科 目	期 別		前 第 3 四 半 期 (平成17年12月31日現在)		当 第 3 四 半 期 (平成18年12月31日現在)		前 連 結 会 計 年 度 (平成18年3月31日現在)	
	金 額	構 成 比	金 額	構 成 比	金 額	構 成 比	金 額	構 成 比
( 負 債 の 部 )	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
I 流 動 負 債								
1. 買 掛 金	1,320		1,514		1,684			
2. 未 払 金	629		597		581			
3. 未 払 法 人 税 等	22		7		118			
4. 前 受 金	1,150		1,279		415			
5. 賞 与 引 当 金	323		342		690			
6. そ の 他	194		201		165			
流 動 負 債 合 計	3,641	13.5	3,942	14.0	3,656	13.2		
II 固 定 負 債								
1. 退 職 給 付 引 当 金	596		734		615			
2. そ の 他	5		2		5			
固 定 負 債 合 計	602	2.2	736	2.6	620	2.2		
負 債 合 計	4,243	15.7	4,678	16.6	4,276	15.4		
( 純 資 産 の 部 )								
I 株 主 資 本								
1. 資 本 金	—	—	3,099	11.0	—	—		
2. 資 本 剰 余 金	—	—	3,028	10.7	—	—		
3. 利 益 剰 余 金	—	—	17,779	63.0	—	—		
4. 自 己 株 式	—	—	△490	△1.7	—	—		
株 主 資 本 合 計	—	—	23,417	83.0	—	—		
II 評 価 ・ 換 算 差 額 等								
1. そ の 他 有 価 証 券 評 価 差 額 金	—	—	117	0.4	—	—		
評 価 ・ 換 算 差 額 等 合 計	—	—	117	0.4	—	—		
純 資 産 合 計	—	—	23,534	83.4	—	—		
負 債 、 純 資 産 合 計	—	—	28,213	100.0	—	—		
( 資 本 の 部 )								
I 資 本 金	3,099	11.4	—	—	3,099	11.2		
II 資 本 剰 余 金	3,018	11.1	—	—	3,031	10.9		
III 利 益 剰 余 金	17,117	63.2	—	—	17,654	63.7		
IV そ の 他 有 価 証 券 評 価 差 額 金	169	0.6	—	—	174	0.6		
V 自 己 株 式	△542	△2.0	—	—	△504	△1.8		
資 本 合 計	22,863	84.3	—	—	23,456	84.6		
負 債 及 び 資 本 合 計	27,107	100.0	—	—	27,733	100.0		

## 四半期連結損益計算書

(百万円未満切捨)

期 別 科 目	前第3四半期 〔自平成17年4月1日 至平成17年12月31日〕		当第3四半期 〔自平成18年4月1日 至平成18年12月31日〕		前連結会計年度 〔自平成17年4月1日 至平成18年3月31日〕	
	金 額	百分比	金 額	百分比	金 額	百分比
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
I 売上高	17,204	100.0	17,065	100.0	25,914	100.0
II 売上原価	11,589	67.4	11,668	68.4	17,744	68.5
売上総利益	5,614	32.6	5,396	31.6	8,170	31.5
III 販売費及び一般管理費	4,349	25.2	4,536	26.6	5,950	22.9
営業利益	1,264	7.4	859	5.0	2,219	8.6
IV 営業外収益	95	0.5	137	0.8	100	0.4
1. 受取利息	0		0		0	
2. 受取配当金	5		7		6	
3. 受取保険金	71		118		73	
4. 受取家賃	1		1		2	
5. 受取手数料	4		4		5	
6. その他	12		5		12	
V 営業外費用	21	0.1	11	0.1	19	0.1
1. 投資事業組合出資損失	-		-		2	
2. 売上割引	7		11		10	
3. 持分法による投資損失	13		-		5	
4. その他	-		0		0	
経常利益	1,338	7.8	985	5.7	2,300	8.9
VI 特別利益	3	0.0	62	0.4	33	0.1
1. 投資有価証券売却益	-		-		0	
2. 貸倒引当金戻入益	-		-		28	
3. ゴルフ会員権売却益	3		-		3	
4. 補助金収入	-		62		-	
VII 特別損失	495	2.9	1	0.0	500	1.9
1. 固定資産売却損	0		-		0	
2. 固定資産除却損	4		1		10	
3. 減損損失	490		-		490	
税金等調整前四半期(当期)純利益	847	4.9	1,046	6.1	1,833	7.1
法人税、住民税及び事業税	366	2.1	326	1.9	769	3.0
法人税等調整額	19	0.1	155	0.9	44	0.2
四半期(当期)純利益	461	2.7	565	3.3	1,019	3.9

## 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(百万円未満切捨)

期 別	前第3四半期 〔自平成17年4月1日 至平成17年12月31日〕	当第3四半期 〔自平成18年4月1日 至平成18年12月31日〕	前連結会計年度 〔自平成17年4月1日 至平成18年3月31日〕
I 営業活動によるキャッシュ・フロー			
税金等調整前四半期(当期)純利益	847	1,046	1,833
減価償却費	351	373	491
貸倒引当金の増減額(△:減少)	△31	△14	△189
受取利息及び配当金	△6	△7	△6
減損損失	490	-	490
売上債権の増減額(△:増加)	1,656	1,643	△14
棚卸資産の増減額(△:増加)	△733	△1,846	460
仕入債務の増減額(△:減少)	△336	△169	26
未払金の増減額(△:減少)	64	23	53
前受金の増減額(△:減少)	320	864	△414
退職給付引当金の増減額(△:減少)	84	119	103
役員賞与の支払額	△74	△65	△74
その他(純額)	△535	21	△44
小 計	2,098	1,988	2,713
利息及び配当金の受取額	6	7	6
法人税等の支払額	△975	△422	△1,297
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,128	1,573	1,423
II 投資活動によるキャッシュ・フロー			
定期預金の預入による支出	-	△3,300	-
有形固定資産の取得による支出	△901	△176	△992
有形固定資産の売却による収入	0	-	0
無形固定資産の取得による支出	△49	△50	△89
投資有価証券の取得による支出	△20	△20	△20
投資有価証券の売却による収入	3	46	2
その他(純額)	14	△0	22
投資活動によるキャッシュ・フロー	△953	△3,502	△1,075
III 財務活動によるキャッシュ・フロー			
自己株式の取得による支出	△490	△0	△491
自己株式の売却による収入	272	11	303
配当金の支払額	△358	△375	△357
財務活動によるキャッシュ・フロー	△576	△364	△545
IV 現金及び現金同等物に係る換算差額	-	-	-
V 現金及び現金同等物の増減額	△401	△2,293	△197
VI 現金及び現金同等物の期首残高	5,728	5,531	5,728
VII 現金及び現金同等物の四半期末(期末)残高	5,327	3,237	5,531

## 品目別売上高明細書

(百万円未満切捨)

期別 品目	当 第 3 四 半 期 〔自平成18年 4月 1日〕 〔至平成18年12月31日〕	
	金 額	前年同期比
	百万円	%
可 動 間 仕 切	6, 1 5 7	1 0 5. 7
固 定 間 仕 切	4, 3 6 1	9 2. 8
ト イ レ ブ ー ス	2, 8 9 2	1 0 2. 7
移 動 間 仕 切	2, 0 5 8	1 0 1. 1
ロ ー 間 仕 切	7 7 0	8 5. 4
そ の 他	8 2 4	8 9. 1
合 計	1 7, 0 6 5	9 9. 2

## 品目別受注高および受注残高

(百万円未満切捨)

期別 品目	当 第 3 四 半 期 〔自平成18年 4月 1日〕 〔至平成18年12月31日〕			
	受 注 高		受 注 残 高	
	金 額	前年同期比	金 額	前年同期比
	百万円	%	百万円	%
可 動 間 仕 切	6, 5 4 3	1 0 4. 2	2, 4 4 6	1 0 5. 4
固 定 間 仕 切	5, 7 6 6	1 0 7. 6	5, 8 0 2	1 1 2. 5
ト イ レ ブ ー ス	3, 5 1 8	1 0 5. 4	1, 9 0 5	1 0 1. 5
移 動 間 仕 切	2, 6 0 6	1 0 9. 5	1, 9 2 6	1 0 8. 4
ロ ー 間 仕 切	7 7 2	8 9. 1	8 7	8 4. 3
そ の 他	1, 0 3 8	9 6. 5	4 5 6	1 3 3. 1
合 計	2 0, 2 4 6	1 0 4. 9	1 2, 6 2 4	1 0 9. 0